

奨学金に関するアンケート用紙

【アンケートの趣旨】

大学学部生(昼間)の約50%が何らかの奨学金を利用し、約3人に1人が独立行政法人日本学生支援機構(以下、機構)の奨学金を借りるまでになっています。しかし、非正規雇用等の不安定・低賃金労働の拡大により、卒業後に安定した収入を得て奨学金を返済できる環境は大きく崩れています。機構の奨学金の3ヶ月以上の延滞者のうち、46%の人が非正規労働者又は職がなく、83.4%が年収300万円以下です。

労働相談でも、「奨学金は借金でしょ、怖くて借りられません」と相談に来た大学生は、新聞奨学生として区内の販売所に住込みブラックな環境で仕事をやめるとしたら違約金請求、それでも学生ローンは手が出ないと訴えました。「借りたことでこんなに苦しい思いをするとは」と訴える20代の女性は、パワハラでウツになり退社、フルタイムの仕事に就けずに週3日のアルバイト収入は月7万円。奨学金の返還猶予期限が迫り、督促状が来たが返せる目途がないと訴えました。

今回改めて、奨学金を返済している人は返済額が月々の収入の何%を占め、どのくらいの負担になっているかを明らかにし、この取り組みに活かしていきたいと思います。是非ご協力をお願いします。

1. 返済している方の年齢

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ①~20 | ②21~25 | ③26~30 | ④31~35 |
| ⑤36~40 | ⑥41~45 | ⑦46~50 | ⑧51~55 |
| ⑨56~60 | ⑩61~ | | |

2. 独立行政法人日本学生支援機構の他に奨学金を利用しましたか？

- ① 日本学生支援機構のみ
- ② 日本学生支援機構以外
- ③ 日本学生支援機構と機構以外の併用

3. 奨学金の借入金の総額を教えてください。

_____ 円

4. 奨学金の返還金の総額を教えてください。

_____ 円

5. 最終学歴は何ですか？

- | | | | |
|-------|-------|---------|---------|
| ①高校中退 | ②高校卒業 | ③専門学校中退 | ④専門学校卒業 |
| ⑤大学中退 | ⑥大学卒業 | ⑦大学院中退 | ⑧大学院卒業 |
| ⑨その他 | | | |

6. 経済的な理由が進路に影響を及ぼしたことありますか？

- ①ある
- ②ない

※詳しい内容について「問15」の回答欄にご記入をお願いします。

7. 毎月の返済額の総額はいくらですか？

月 _____ 円

8. 月々の給料に対し、奨学金の返済額の割合はどれくらいですか？

- ① 5%以下 ② 6～10% ③ 11～15% ④ 16～20%
- ④ 1～25% ⑥ 26～30% ⑦ 31%以上

9. 月々の給料に対し、奨学金の返済額は負担に感じますか？

- ① とても感じる ② 感じる ③ あまり感じない ④ まったく感じない

※ 詳しい内容について「問15」の回答欄にご記入をお願いします。

10. 奨学金の返済を滞納したことがありますか？

- ① ある ② ない

11. 「10.」で①を選んだ方へ質問です。滞納した理由は何ですか？（複数回答可）

※ 詳しい内容について「問15」の回答欄にご記入をお願いします。

- ① 収入が少なく返済に回すことができなかつた
② 突然の出費がありたまたま返済できなかつた
③ 忘れていた
⑤ その他

12. 奨学金の返済や学費に関してエピソードや不満、意見などがあればぜひ教えてください。

個別事由を聞かせてもらえる方は連絡先を教えてください。（各項目任意）

名前：_____

性別：_____

都道府県：_____

連絡先：TEL _____

アドレス _____

以上です。ご協力ありがとうございました。

2017年3月30日（水）全労連青年部必着

送付先 Fax 03-5842-5620 mail youth@zenroren.gr.jp

問い合わせ 五十嵐、小田島